

放射線科・検査科・内視鏡センターにおける感染対策

病院全体での感染拡大防止への取り組みに加え各部門でも以下の取り組みを行っています。

放射線科

- ・MRI 検査では新型コロナ感染症疑い患者さん専用の時間帯を設定しました。
- ・CT 検査や一般撮影では、新型コロナ感染症疑い患者さん撮影後の十分な換気や消毒などの対応をマニュアル化し、統一的に対応し、CT 検査室には空気清浄機を設置しています。
- ・放射線治療は患者さんの治療間隔を拡大し、消毒などを徹底しています。

検査科

- ・検査室の換気に常時留意して、疑い患者さん検査後の徹底した消毒を行っています。
- ・新型コロナ感染症疑い患者さんの検査検体はそれを明示し、他の検査検体とは別の感染防止対策を行っています。

内視鏡センター

- ・全ての内視鏡検査・手術の患者さんに、検査・手術前に体調の確認を再度行っています。
- ・内視鏡学会のガイドラインに基づき、検査者や介護者を介した感染拡大防止対策を行っています。
- ・長時間にわたる内視鏡手術となる患者さんについては新型コロナ感染症 PCR 検査を術前に施行しています。

